

令和7年度 コミュニティセンター自主企画事業報告

専門部名	事業名	内容	開催日
総務部	久多美コミュニティセンターだより	情報の周知と報告 ホームページの更新	毎月第2・4木曜日発行
	第17回 はやさめ久多美の夏まつり  	イベントは中部保育所きりん組の太鼓と歌、THE 業務用マヨネーズのバンド演奏、雲州ひらた太鼓、大抽選会、打ち上げ花火を行った。ステージ設営や屋台の運営など多くのスタッフにご協力いただいた。平田中学校ボランティア8名が参加し地域住民との交流も生まれた。	8月23日(土) 600人  
	昭和100年タイムスリップの旅 ～倉吉白壁土蔵群～ 	江戸時代からの街並を残しながら蔵や町家をリノベーションし店舗や観光案内所などで活用している様子をガイド付きで研修した。空き家の活用は当地区でも増加しているので参考にしたい。	11月15日(土) 30人 
壮年者部 青少年部 稲作体験 “もち米作りに挑戦！”   	毎年、さくら小5年生を対象に地域の協力で田植えから稲刈りを一連の事業として行っている。農業は機械化が進み、児童ばかりでなくスタッフにとっても手で行う農作業は貴重な体験になっている。次年度の事業の為にEM泥団子作りを体験し環境美化について学習した。収穫祭では、収穫したもち米を使った餅つきを体験し、稲わらはお正月飾りのしめ縄を協力して製作した。この事業では地域の方々が温かい支えとなっている。 ①田植えの事前授業 ②田植え体験 ③EM泥団子作り ④稲刈り体験 ⑤収穫祭しめ縄作り、餅つき体験 ⑥卒業生紅白餅贈呈	①5月20日(火)20人 ②5月26日(月)29人 ③9月22日(水)25人 ④9月30日(火)33人 ⑤12月16日(火)37人 ⑥3月3日(水)	
ふれあい交流部	冬から春の寄せ植え教室 講師 落合 陽子氏 	昨年好評だった寄せ植え教室を開催し、今回も多くの参加者があった。講師からの丁寧な説明を受け花苗を植えて完成した。花好きな参加者同士の交流や情報交換の場になった。	11月22日(土) 14名 

専門部名	事業名	内容	開催日
文化 部	夏休み体験教室 新聞ドーム作りと昼食交流会 講師 松江高専外谷昭洋氏 	東京ドームは柱がなく空気で屋根が膨らんでいて、新聞をつなげて大きな一枚の袋にし、その構造の再現を小学生、中学生と高専生で体験した。平面だった新聞が送風することで会議室いっぱいのドームになった。昼食で交流会も行った。	8月3日(日) 22人  
	歩いて知ろう! 出雲地域 ～湖陵編～ 講師 湖陵コミセン中尾由美氏 	神西湖の一周は約5キロとウォーキングにちょうど良い距離だった。湖陵町には「相撲」に関する石碑が多く残されていて、参加者は講師の話に興味深く聞いていた。このほかに江戸時代の土木工事についてや今の神西湖の様子などの話を聞き健康と見識を深めることができた。	11月1日(土) 19人 
まちづくり部	第14回桜ウォーキング & プチマルシェ 野石谷～為久寺方面 法話 岡田法弘氏 	今回は野石谷町から東郷町へのルートをウォーキングし、為久寺で休憩をとった。岡田住職から法話を聞いた後、中部保育所前を通過してコミセンへ戻った。プチマルシェでは野菜や手作りコロッケなどの販売を行い盛況だった。	4月5日(日) 115名 
	久多美を 花いっぱいの里にしよう! ①ガーデニング視察研修会 庄原さとやまオープンガーデン  ②花苗配布	①先進地視察として広島県庄原市“庄原さとやまオープンガーデン”を訪問した。バラ中心の庭や野花中心の庭など見学し庭主とも交流を行った。 ②種まきから植替え、配布まで部員で管理して行った。今回は地域の人からもらった球根なども合わせて8種類18ポットを配布した。コミュニティセンターへも移植した。	①5月31日(土) 25人  ②11月28日(金) 29日(土) 50人 
きらきら スマイル部	～戦後80年～ ふるさと島根に空襲があった日 講師 須田英典氏 	講師の須田英典さんから私たちの暮らす身近な場所でも終戦直前の昭和20年7月28日に「山陰空襲」を受け、大社基地では3名が亡くなられたことなどを研修し、その後現地見学会を行った。参加者の中にはこの空襲の事実を初めて知った方も多く有意義な研修となった。	7月1日(火) 25人  
	国際交流 ～ブラジルを学ぼう～ 講師 国際交流員チアゴ氏 	様々な国のことを学ぼうと国際交流事業を継続して行っており、今回もさくら小学校5、6年生児童と一緒に活動する。児童向けにブラジル発祥のじゃんけんやキャッサバ芋のフライの試食を行い文化や言語についてなど学習した。	令和8年2月17日(火) 61人 